ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	食物栄養科　特任助手 鈴　木　里　菜　（すずき　りな） SUZUKI RINA
所属	食物栄養科
学位	短期大学士（食物栄養学）
資格・免許	栄養士
学歴・職歴	＜学歴＞ 2024年３月　山梨学院短期大学食物栄養科　卒業 短期大学士（食物栄養学） ＜職歴＞ 2024年４月　山梨学院短期大学食物栄養科　助手（現在に至る）
担当科目	食品衛生学実験（栄養士コース）　食品衛生学実験（パティシエコース） 栄養学各論実習　応用調理実習Ⅰ　応用調理実習Ⅱ　調理の基本Ⅱ 給食運営実習Ⅲ　給食運営実習Ⅳ　製菓特別実習Ⅰ　生化学実験 社会人基礎力育成講座Ⅰ　社会人基礎力育成講座Ⅱ 栄養士特講Ⅰ　栄養士特講Ⅱ
専門分野	栄養学
現在の研究テーマ	栄養学
競争的資金等の研究課題	－
所属学会	－
メッセージ	２年間、「食」に関わる専門的な学びの中で得たことを自信として、それぞれの未来を目指して歩む学生の力になりたいと考えております。学生の皆さんがより多くの学びを得られるよう、精一杯サポートしていきます。学生生活を楽しみながら、共に学びを深めていきましょう。

教育		
2024年4月～2025年3月		
教育方針		学生にとって身近な存在として、学生が気軽に質問や相談ができる環境作りをし、より多くの知識やスキルを身につけられるよう支えていきたい。
授業	授業の工夫	〈食品衛生学実験、生化学実験〉 実験は準備の段階で、学生が主体的に授業に取り組めるよう学生の役割を明確にし、教員同士で器具や操作、授業内容の確認をし、当日に挑んだ。操作手順が複雑な内容もあるため、各実験台を常に周り不明な点は担当教員に伝える、または自ら教えることができるよう工夫した。 実験プリントや配布資料は、使用した際に分かりずらい等学生の声があれば、補足や改善を行い、スムーズな授業運営に努めた。 〈調理の基本Ⅱ、応用調理実習Ⅰ・Ⅱ〉 実習は主にグループで行うため、各グループの様子を見て回りながら、グループ活動が苦手な子に対しては特に目を向け、声掛けを行った。 グループ編成では、積極的な学生と控えめな学生を組み合わせ、全員が参加しやすい環境作りを行った。安全かつスムーズな授業運営のため、教員同士で連携を取り、情報共有を行った。 〈給食運営実習Ⅲ、給食運営実習Ⅳ〉 課題や実習生調書等の提出物の記入方法を説明し、未提出の学生にはこまめに声掛けを行った。 施設等に提出する書類は、リスト化し、不備がないか念入りに確認をし、万全な体制での実習参加に努めた。
	授業改善のための取組	・実験の操作方法や調理実習内容を事前に把握し、当日学生への質問にスムーズに対応できるよう事前学習を行った。 ・自身の学生時代の体験を踏まえてアドバイスを行い、少しでも安心して授業に参加できるよう取り組んだ。また、担当教員と学生の学習状況を把握することで、教育の質を高め、学生の成長を支援した。

教育（つづき）		
2024年４月～2025年３月（つづき）		
ゼミ	ゼミ活動 （卒業演習） （修了研究）	－
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	－
課外活動	－	
2024年３月以前		
主な教育業績	－	

研究		
2024年４月～2025年３月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
－		
2024年３月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
－		

社会貢献

産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等

2024年４月～2025年３月

＜高大連携＞

・山梨学院高等学校　進路ガイダンス　学生支援及び運営補助（2024年９月）

・山梨学院高等学校　座談会（2024年９月）

＜学内活動＞

・管理栄養士国家試験対策講座　準備補助（2024年９月）

・卒業レポート発表会　準備補助（2025年２月）

・公開講座　助手担当（2025年２月）

2024年３月以前（主なもの）

－

受賞　※個人、所属団体

－